

## 公益社団法人 日本農芸化学会 2022年度 関東支部例会

**日時**：2022年11月26日(土) 9:30開会 (9:00受付開始)

**会場**：東京大学農学部弥生キャンパス・弥生講堂一条ホール

**事前参加登録 (HP)**：11月18日(金)正午締切 (当日参加はできません)

**参加費**：無料

**2022年度 奨励賞・トピックス賞受賞者講演**

(日本農芸化学会会員だけでなく、非会員以外の方の参加も歓迎します)

### プログラム

#### ■ 開会

9:30 開会の辞 伏信進矢 副支部長 (東京大学)

#### ■ セッション 1. 農芸化学奨励賞受賞者講演

9:40 勝田 亮 (東農大生命科学)

「量子化学計算により効率化した生物活性天然有機化合物の合成と構造の解明」

10:10 田中 瑞己 (農工大院農)

「細菌による有用タンパク質高生産を目指した転写および転写後発現制御機構の解析」

10:40 熊野 匠人 (筑波大生命環境系)

「天然化合物代謝に関わるユニークな酵素の発見と機能の解明 + 「トピックス賞」

(11:20~11:30 休憩)

#### ■ セッション 2. トピックス賞受賞者講演

11:30 戸田 安香 (明大農・農芸化)

「霊長類における旨味受容体のヌクレオチド感受性と食性の関わり」

11:42 飯嶋 益巳 (東農大・応生・健康)

「ウイルス膜モデルを用いた紅茶の抗ウイルス活性のナノレベル可視化」

(11:54~13:00 昼休憩)

13:00 笠原 洋一 (東大農)

「新規塩味受容分子Transmembrane channel-like 4の機能解析」

13:12 野仲 葉月 (東農工大農)

「中鎖脂肪酸油の質の違いによる代謝機能変化を制御する  
脂肪酸受容体GPR84」

13:24 山本 広史 (東大農)

「ポリフェノール修飾タンパク質に対する高親和性ペプチドの解析」

13:36 綾部 達宏 (キリンHD・中央研)

「ホエイ由来ペプチドβラクトリンはマウスおよびヒトiPS細胞由来  
アルツハイマー病モデル神経細胞のミトコンドリア機能異常を改善する」

13:48 福本 沙弥 (マルハニチロ株式会社)

「MALDI-TOF MSを用いた食品希釈液からの直接同定方法の開発」

14:00 大野 直土 (キッコーマン株式会社)

「機械学習を利用した機器分析によるしょうゆの官能的な特徴の予測」

(14:12~14:22 休憩)

14:22 佐藤 由也 (産総研・環境創生)

「害虫と共生細菌にみる相互協力的な農薬解毒メカニズム」

14:34 千葉 夏乃 (ダイセル・事業創出C)

「複合微生物系による機能性代謝物の生産に関する研究 (1)  
- 水素生産菌を利用したエクオール発酵生産 -」

14:46 永久保 利紀 (筑波大院・生命環境)

「土壌微生物と共存する新規ウイルス様粒子の生物学的意義」

14:58 木伏 真子 (早大院・先進理工)

「実験室内および野外タイズにおける根圏細菌叢の時空間変動解析」

15:10 鈴木 遼太 (キッコーマン・研開本部)

「乳酸センサ用フラビン依存性乳酸デヒドロゲナーゼの探索および特性評価」

(15:34~15:44 休憩)

15:22 手塚 大介 (農研機構・生物研)

「ゲノム編集酵素の直接導入による多収性オムギ品種の開発」

15:44 若井 暁 (海洋研・超先鋭)

「光刺激応答性バイオナイロンの海洋生分解性評価および分解性微生物の特定」

15:56 三根 健太郎 (日清食品HD(株))

「グローバルイノベーション研究センター」

「油脂酵母 *Lipomyces starkeyi* を用いた食用代替バーム油の開発」

16:08 日比 玄紀 (東大農)

「アミプリアミンに含まれる特殊アミノ酸の生合成機構の解析」

16:20 宮澤 和 (長谷川香料(株))

「バラの重要香気成分であるDAMASCENOLIDの類縁体合成と香気特性 (第3報)」

#### ■ 閉会

16:40 閉会の辞 松島 芳隆 支部長 (東京農業大学)



**会場**  
(弥生講堂一条ホール)  
農学部正門を入り  
すぐ右手の建物

アクセス方法

